

歯ッピースマイルクラブ

Happy Smile Club

〔特集〕

超高齢社会の日本で需要が高まる 訪問歯科診療

好評連載中！

- ・ おしごと拝見!! 〈歯科衛生士 下名迫磨澄さん〉
- ・ スキルアップ情報室
「歯周病と誤嚥性肺炎のかかわり」
- ・ こんなときどうする？
「高齢の患者さんが来院したら、どうする？」
- ・ 〈まんが〉満足度を高める接客のヒント
「患者さんからのクレームにどう対処する？」
- ・ 新製品情報/リラックスタイム



2010
Autumn
vol. 10

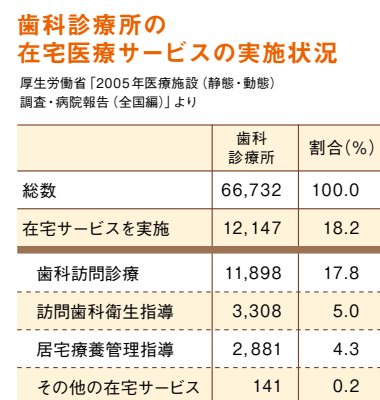
高まる

- * コミュニケーションがとれ、人間関係も口腔内も向上してきたとき。
(大阪・H歯科クリニック様)
- * 家族の方や、施設の職員さんが興味を持ってくれたとき。
(愛知・K歯科医院様)
- * 施設の職員さんが、口腔ケアの必要性を感じて、指導後も継続して口腔ケアを行ってくれていること。
(福島・H総合病院様)

- * 診療室での治療もあるので、ある程度の時間を確保して訪問に行かなければならないこと（移動、準備も時間がかかる）。
(大分・K歯科クリニック様)
- * 開口状態が維持できない患者さんに指をかまれそうになることはよくあります。また、口腔ケアを嫌がって、暴れたり、手が出てきたりするので、いつも注意が必要です。
(大阪・O歯科医院様)
- * 担当の患者さんの突然の死は辛かった。昨日まで元気だったのと思うと心が痛む。
(大阪・T歯科医院様)

＊「現状を維持していくことが大事なんだ」ということを最近悟りました。「よくならない」「私は何をしているんだろう」と悩むことも大事ですが、定期的にきちんと診てあげることが大事です。少しでも長く診てあげられるようにがんばりたいです。（山口・T歯科医院様）

日本の現状を統計で見てみよう！



2008年に制度化されました。

[在宅療養支援歯科診療所の設置基準]

- 1 所定の研修を受講した常勤の歯科医師が1名以上配置されていること
- 2 歯科衛生士が1名以上配置されていること（非常勤でも可）
- 3 在宅療養を行う他の医療機関と連携して、迅速な歯科訪問診療が可能な体制を確保していること
- 4 歯科訪問診療を行う担当歯科医師の氏名、診療可能日等を患者に文書で提供していること
- 5 必要に応じて、患者または家族、在宅医療を担う医師、介護・福祉関係者等に情報提供できる体制を整えていること
- 6 在宅歯科診療所にかかわる後方支援の機能を有する別の保険医療機関との連携体制が確保されていること

※「歯科疾患在宅療養管理料」「退院時共同指導1」の算定時にかかわってきます。

クインテッセンス出版(株)「歯科保険請求2010」より



口腔ケアを通じて培う 信頼感あふれる 高齢者との人間関係

大阪市 24 区が行っている介護予防^{*1} 教室で、特定高齢者^{*2} に口腔ケアと運動指導を行う
歯科衛生士の下名迫磨澄さん。介護の分野に活躍の場を広げる下名迫さんに
口腔ケア指導にかかわるようになったきっかけや、指導の際にいつも心がけていることを伺いました。

今回取材
したのは…



大阪市・福島区
社会福祉協議会
(あいあいセンター)

下名迫さんが、口腔ケア指導、運動指導を行っている施設のうちの1つ。

※1 介護予防とは……特定高齢者に向けた、生活機能の向上を図るための取り組み。区として、「運動器の機能向上」「口腔機能向上」「栄養改善」の3つを介護予防事業の柱としている。
※2 特定高齢者とは……生活機能の低下が疑われ、要支援・要介護状態になるおそれの高い65歳以上の方。



覚えやすいようにと、ダジャレも多く飛び出す楽しい教室。



歯科衛生士、介護支援専門員、
健康運動実践指導者
しもなごますみ
下名迫 磨澄さん
一人でも多くの方に、「来てよかった!」「楽しかった!」と出会いを喜んでもらえるような口腔ケア指導を目指しています。そうすることでご自身のお口への関心も高まるのではないかと考えています。

「健口体操」で 続けられる口腔ケアを

***口腔ケア指導をされるきっかけはどのようなものだったのですか？**

下名迫 ● 20年間、歯科医院で歯科衛生士として勤務した後、健康運動実践指導者の資格を持っていたのが縁で、区の高齢者の運動指導をすることになり、その後、口腔ケアの指導もするようになりました。

***口腔ケア指導として、実際にどのようなことをされているのですか？**

下名迫 ● 教室は1か月に1回で全3回のコースなのですが、まず1回目は参加される皆さんのお口の状態を把握するために、お一人ずつお口の中を見せていただいて、簡単なつばの飲み込みと、「パ」「タ」「カ」の発音のテストを全員でしています。2回目からは、お口に関する話をしています。一般の方の場合、う蝕や歯周病の予防の話が中心になりますが、高齢の方の場合、誤嚥性肺炎を防ぐために口腔内を清潔に保つことが大切だということや、ふだんから飲み込めるようにしておくことがいかに大切か、ということをお伝えしています。

具体的には、みんなで大きな声で歌を歌ったり、「健口体操」というものをレクチャーしたりしています。健口体操は、うまく飲み込めるように、お口のまわりの筋肉を鍛えるもので、「あ・い・う・べー」と口を大きく開けて声を出したり、口をぎゅっと結んで、水がすみずみまで行き渡るように「グच्छグच्छ」と音を立ててうがいをしたりする

ものです。家に帰っても一人でできるような簡単な体操で、いつものハミガキの後のうがいを「グच्छグच्छグच्छ」に代えるなど、ふだんのことに加えて取り組んでもらっています。

***だれでも簡単にできることが重要なのでしょうか？**

下名迫 ● ここでの口腔ケアは、やってすぐに劇的な成果が必ずしもあるというものではありません。長く続けることで少しずつ改善したり、今より悪くならないようにしたりするのが目的です。「健口体操」も、大切だとわかっていても、続けられないと、意味がありません。続けるためには、頭で覚えられような簡単なもの、習慣として毎日続けら



手を舌に見立てて、舌の動きを説明する下名迫さん。ポスターなど、説明に必要な小物は自作されているそう。



「ほら、こんなふうに舌を上まで持ってきます! 舌で歯ぐきにはさまった食べ物を取ろうとするのも効果的です!」



ハミガキの説明をするときは、大きな歯と歯ブラシの模型を使う。

れるものをお伝えするようにしています。

***指導の内容はどのように考えられているのですか？**

下名迫 ● 介護予防担当者と相談し、お互いのアイデアを持ち寄ることもあります。私が一人で考えているというよりは、「これをやってみたらおもしろいかも」と新しいことを取り入れたり、受講者の方の反応を見てやり方を変えてみたりと、まわりと協力しながら少しずつ作り上げているような感じです。

高齢者の立場に立って 相手を理解する心がけを

***口腔ケアの指導のときに、大切にされていることはありますか？**

下名迫 ● 難しい言葉で説明してしまうと、受けている方に距離を感じさせてしまい、「歯のプロではない自分が、歯のことをそこまで考えるのは無理」と思われてしまいます。

歯科衛生士という立場ではありますが、相手の立場に立って、理解してくれているかどうか、常に関心しながら、伝えられるように心がけています。

また、「こんなことは知っているはず」と、憶測で物を言わないようにも気をつけています。たとえば、歯の本数など、歯科衛生士は知っていることが常識だと考えてしまいがちですが、案外ご存じない方も多いものです。

***高齢者への指導ということで、心がけていることはありますか？**

下名迫 ● この教室にいらっしゃる方は、ある程度ご自身でもしっかりとケアをなさっている方が大半です。歯を見せていただいたときに、ケア方法で気になるところがあっても、今まで長年続けてこられたことをいきなり否定されると、やる気を失ってしまわれる方もいらっしゃいます。頭ごなしに否定するのではなく、まずよいところを褒めて、自信とやる気を持っていただくようにしています。それから、「ここをこうするともっとよくなりますよ」と改善ポイントをお伝えしています。ちょうど両親と同じ世代の方々と、家族のような思いで一人ひとりと接しています。

信頼関係を なによりも大切にしたい

***高齢者に向けた口腔ケア指導には、長年の臨床の経験が役立っているのでしょうか？**

下名迫 ● そうですね。歯科衛生士として歯

科医院に勤務していたとき、信頼関係を築くことがなによりも大切だと実感しました。信頼されていないと、患者さんのためにいくらいよいことを言っても響きません。患者さんが不満を感じたとしても、それを伝えていただけることは少なく、何も言わずに医院を替えられる方が大半です。そこから患者さんがどう思っているか、常に相手の気持ちを考えることが大切だということを学んできました。

人があまり行きたくない場所である歯科医院、負の状態でいらっしゃる患者さんと接している中で、少しずつモチベーションを上げ、心を開いてくださったときに、最高のやりがいを感じました。

***信頼関係を築くためには何が必要だとお考えですか？**

下名迫 ● 患者さんといくコミュニケーションをとること。それには、相手のことを思った行動や熱い思いがベースにあることが、深い信頼関係につながると思います。なるべく早い段階で、その方のお顔と、お名前と、お口の状態といった背景を把握できるようにしています。細かくメモを取って、声をかけられるようにすると、患者さんにも「気にかけてもらえた」ということが伝わり、うれしく感じてくださるのだと思います。

患者さんの笑顔のために できることを

***歯科衛生士として働いている読者の方に、メッセージをお願いします。**

下名迫 ● とにかくたくさんの経験を積んで

いただきたいです。仕事をしているとよいことばかりではありません。いやだなと思うことでも、発想を転換して行動してみてください。私も、人間関係の悩みだけではなく、結婚、出産を経て、子育ての真っ最中でいろいろな壁にもぶつかってきました。「人と接することを自分が楽しむ」と、「目の前にあることに常に精一杯に向かう」、その積み重ねが大事なのではないでしょうか。

いろいろな体験をしてきたうえで今振り返ってみると、「患者さんの笑顔が見たい」そのためにはどうしたらいいのかと考え、一日一日過ごしていたのだと思います。それが私のやりがいであり、楽しみになりました。

***これまで経験されてきたことを、今後の仕事にどのように生かしたいと思っていますか？**

下名迫 ● 歯科衛生士5～8年目で胃潰瘍、腱鞘炎、過呼吸の発作で体調をくずしたとき、担当医師から「傷つくことが多い分、人を傷つけることが少ないと思うよ」と言われ、立ち上がり、前に進むことができました。医療に携わる者の言葉はとても重要です。患者さんは、そのひとことに救われることもある、傷つくこともあります。心配りのある言葉がけができる人であり、歯科衛生士でありたいですね。

取材を終えて

臨床経験を長年積み、多くのことを学んだ歯科衛生士さんだからこそ活躍できる場なのだということを実感しました。下名迫さんのイキイキとした表情と笑顔が印象的で、常に相手の立場に立って行動される姿に、思わず自分自身を振り返りました。(N)

65歳以上の高齢者の死因は、1位 悪性新生物、2位 心疾患、3位 脳血管疾患、4位 肺炎となっています（厚生労働省「人口動態統計」より）。そして、肺炎の何割かが誤嚥性肺炎によるものと考えられます。今号では「歯周病と誤嚥性肺炎」についてピックアップしました。

歯周病と誤嚥性肺炎のかかわり



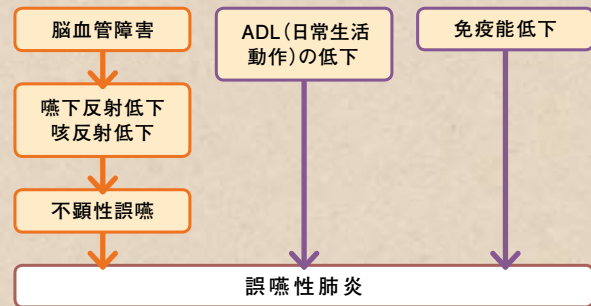
誤嚥性肺炎とは

高齢者に多い疾患の一つに、誤嚥性肺炎があります。誤嚥性肺炎とは、口腔内の唾液や、歯周病原因菌などの口腔内の細菌が、誤って気管に入り込むことで起きる肺炎です。高齢者の誤嚥は特に夜間に起こりやすく、誤嚥を起こしても「むせ」などの自覚症状がないことがあります（不顕性誤嚥）。これを繰り返すことで誤嚥性肺炎を起こします。また、胃の内容物が嘔吐によって気管に入った場合にも誤嚥性肺炎が起こることがあります。

歯周病原因菌が誤嚥性肺炎の原因の一つと考えられているため、誤嚥性肺炎を予防するためにも、食前、食後や就寝前の口腔ケアが大切です。

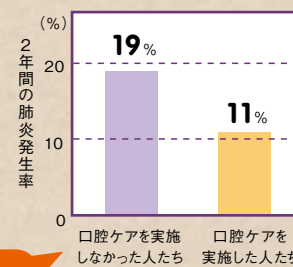
特に要介護高齢者において、口腔内を清潔な状態に保つことで、不顕性誤嚥による肺炎を予防することが報告されており、そのような点からも注目されています。

誤嚥性肺炎のメカニズム



口腔ケアで高齢者の肺炎予防

実際に口腔ケアを実施した人々と実施しなかった人々を比較すると、口腔ケアを実施することで、肺炎の発生率を減少させる効果があることがわかりました。



器質的口腔ケア（口腔清掃）により、口腔と咽頭の細菌数が減少！

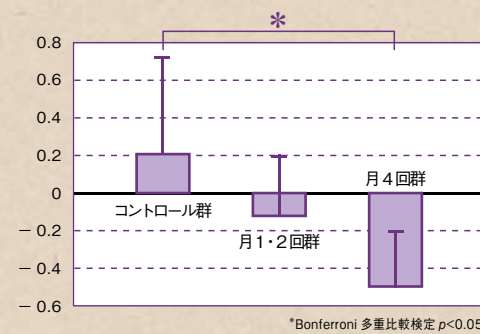
専門的口腔ケアの効果

専門的口腔ケアを行うことで、要介護者本人はもちろん、介護者の口腔ケアに対する意識の向上も見られます。

GI (Gingival Index) 値の変化量

(介入前をベースラインとしている)

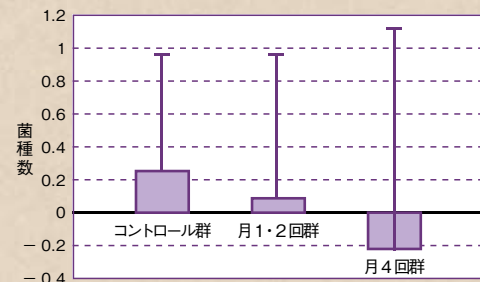
<群の設定> ●コントロール群：専門的口腔ケアを行わない群
●月1・2回群：専門的口腔ケアの介入を月に1回ないしは2回行う群
●月4回群：専門的口腔ケアの介入を月に4回（1週間に1回）行う群



●介入頻度の増加に伴い、GI値がより改善する傾向が認められた。

肺炎起因菌の菌種数の変化

(介入前をベースラインとしている)



●肺炎起因菌の菌種数は介入頻度の増加とともに減少傾向を示した。

専門的口腔ケアと日常のセルフケアは、どちらも必要不可欠なものであり、日常のセルフケアを行うことによってこそ、専門的口腔ケアの効果が顕著に現れるものである。

2003年 厚生労働科学研究費補助金分担研究報告書より

佐々木秀忠ら、Ⅲ主要疾患の歴史 11. 誤嚥性肺炎、日本内科学会雑誌創立100周年記念号第91巻第6号2003より引用改変



こんなとき
どうする？

高齢の患者さんが 来院したら、どうする？

高血圧症・糖尿病・血管疾患・心疾患・骨粗鬆症など、さまざまな基礎疾患をお持ちの方が、歯科治療のために歯科医院に来院されます。高齢の患者さんの場合、それがより多い傾向にあるのではないのでしょうか。また、基礎疾患をお持ちである場合、さまざまな薬を服用されていることが考えられます。気をつけるべき点を再チェックしてみましょう。



問診を確実にしっかり行う！

初診時の問診で、確実に情報を収集することが大切です。患者さんの既往歴やご家族の既往歴、基礎疾患の有無、かかりつけ病院の有無、服用薬などを確認しましょう。問診表にすべてを記載されない患者さんも少なからずいらっしゃいます。問診表に記入をお願いするだけではなく、診察の前に問診表をもとに、聞き取りを行うようにしましょう。また、抜歯や観血処置を行う際には、注意すべきことが多くなりますので、再確認が必要です。

高齢の患者さんの場合は特に全身の状況について把握することが重要です。必要があれば、かかりつけ病院と連携をとることも大切です。



バイタルサインをとるように心がける！

血圧を測定したり、パルスオキシメーターを装着したりし、バイタルサインの把握につとめ、患者さんの全身の状況の変化に注意しましょう。

普段、血圧がコントロールされている場合でも、緊張から急激に血圧が上昇することも少なくありません。処置中に顔にドレープやタオルなどをかけている場合には、表情や顔色などを把握しづらくなるので、細心の注意を払うように心がけましょう。

豆ちしき

薬と歯科治療

抗凝固薬・抗血小板薬

服用していることで血が止まりにくくなります。観血処置などを行う際は、適切な対応と十分な注意が必要です。医師の指示ではなく、患者さんが自己判断でこれらの薬の服用を休止して歯科医院に来院するケースも少なくないようです。確認を十分に行いましょう。

降圧薬

降圧薬と歯科で用いる薬剤との併用で、作用増強あるいは減弱がみられることがあります。また、Ca拮抗薬の副作用として、歯肉肥厚を認めることが多くあります。歯周病を併発していることが多く、歯周治療を行うことで症状が軽減することもあります。

骨粗鬆症薬のビスホスホネート(BP)系薬剤

近年、BP系薬剤と顎骨壊死との関連性が注目されています。発症機序、予防法、対処法など、いまだ明確になっていないのが現状です。抜歯などの侵襲的歯科処置などに関連して発現することが多いようです。

※ 高齢者に限らず、服用薬の情報収集は非常に重要です。医師から処方されて服用している薬以外のサプリメントや漢方薬などについても、確認しておくといでしょう。

※ これは、薬と歯科治療に関するごく一部の紹介で、ほかにも注意すべきことは少なくありません。



カリスマDHが
教える

満足度を高める 接客のヒント

歯科衛生士にとって、技術と同じくらい重要なといえるのが、患者さんとのコミュニケーション技術。患者さんからのクレームを受けたときは、焦らずに、相手の話に真摯に耳を傾けて、冷静な対処を心がけましょう。



指導：歯科衛生士
沢口由美子さん

「生涯臨床で仕事をしている」というほど、DHの仕事に誇りと愛情を抱いている。DHのセミナーも多数行う。共著に『継続通院したくなる歯科医院のスタッフ育成計画』（わかば出版）など。

患者さんからの クレームにどう対処する？



メモを取り、相手の話に 誠実に耳を傾ける

どんなベテランでも、ミスをすることはあります。大切なのは、ミスの後にどう対処するか。クレームは、その患者さんが二度と来なくなるか、お得意様になってくれるかの分岐点だと考えましょう。黙って立ち去るのではなく、クレームを「言ってくれた」ことをありがたいと考えて、まずはメモを取りながら話を誠実に聞きましょう。視線は、患者さんの目より少し下に落として、口元や鼻のあたりを見るとよいでしょう。怒っている感情のたかぶりにつられないように、ひと呼吸おいてから「〇〇ということですね」と患者さんの主張をくり返して述べて、冷静になる時間をもちましょう。



自分だけで解決しようとせず、 上司に報告・相談を

きちんと謝罪することは大切ですが、「申し訳ありません」だけでは相手の気持ちをおさめることはできません。患者さんが何を問題にしているかを理解し、問題が起きた原因、過程を順序立てて整理して、どう対処すればよいか冷静に考えましょう。自分のミスはつい隠したくなるものですが、隠すことで、さらに重大な結果を招いてしまうこともあります。自分では責任をとれない事態と思ったら、迷わずにすぐ上司に報告して、状況によっては患者さんと直接話してもらいましょう。また、どうしても解決できないときは、保険会社など、第三者に間に入ってもらうことが必要な場合もあります。



クレームに対処するポイント

- ミスをごまかそうと考えない
- 視線を少し下げ、相手の口元や鼻のあたりを見る
- メモを取り、相手の話を誠実に聞く
- クレームの内容を整理し、相手に確認する
- 問題点を明らかにした上で、きちんと謝る
- 対処しきれないときは、すぐに上司を呼ぶ

新製品情報

オーラルヘルスタブレット
カルシウム&
イソフラボンを
徹底解剖!!

「歯を支えるハグキの健康を保つ」特定保健用食品が新発売。



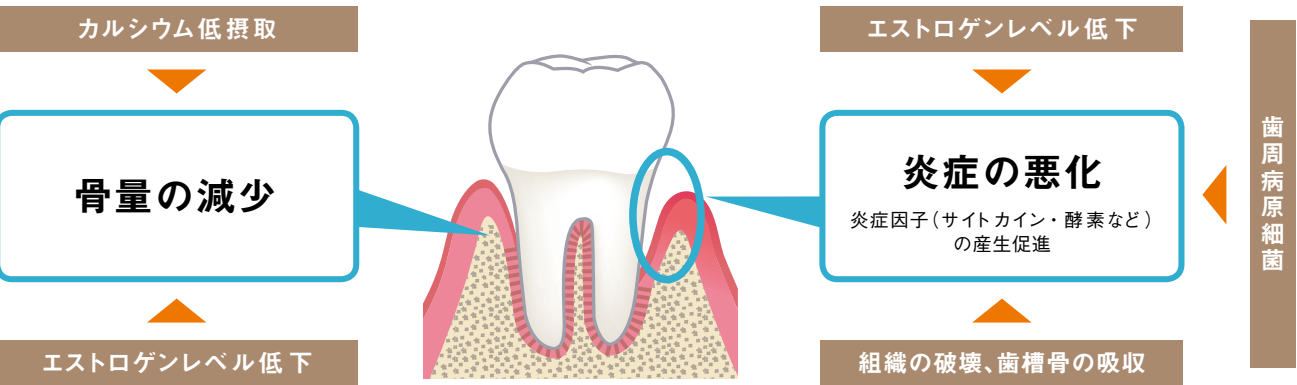
消費者庁許可
特定保健用食品

日本初※

更年期以降の女性のための
新しいオーラルケアの提案!

※2010年6月、日本市場における歯を支えるハグキの健康を保つカルシウム&イソフラボンアグリコン入り特定保健用食品として

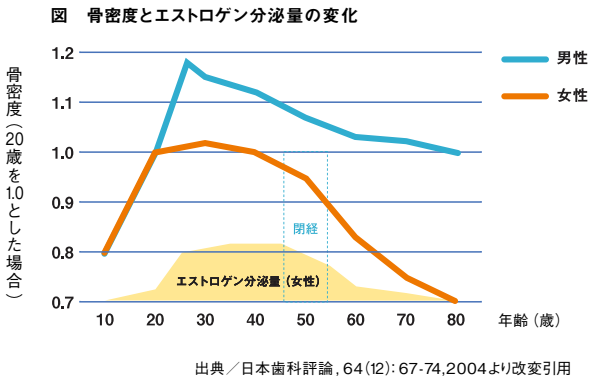
更年期以降の女性のハグキの健康状態に影響を及ぼす要因



カルシウム低摂取やエストロゲン分泌量の低下は歯周組織に影響する。

エストロゲン分泌量の低下が骨密度に影響する

女性は一生を通してエストロゲン(女性ホルモン)の分泌量が変化します。その中でも大きな変化は閉経です。50歳前後の閉経を契機にエストロゲンの分泌が急激に減少します。また、エストロゲンは骨の代謝にもかかわる重要な物質で、エストロゲンの分泌量の低下は、全身の骨密度が減少すると共に、顎骨や歯槽骨の骨密度減少を引き起こすリスクファクターであることがわかってきました。



カルシウムの摂取量を増やすこと、低下したエストロゲン作用を補うことが、
歯周組織の健康を保つための有効な手段と考えられます。

カルシウム(Ca)と大豆イソフラボンアグリコン(IFA)は、
一緒に摂取するとハグキ(歯周組織)に良い効果!!

2つの厳選素材!
毎日のことから素材にもこだわりました。

カルシウム
(500mg)
栄養素等表示基準値の約70%を摂取できます。

1日2粒
食べておいしい
バナナミルク味

大豆
イソフラボン
アグリコン
(10mg)
大豆に多く含まれている
イソフラボンの
約3倍吸収されやすい。

北海道産ホタテ貝を使用。
貝殻未焼成
カルシウム含有

大豆や大豆食品に含まれる大豆イソフラボン
は主に配糖体型であり、腸内細菌により分解され
て吸収されます。よって、その吸収量は腸内細菌
の作用に左右されます。アグリコン型はそのまま
吸収されるので、配糖体型と比べて短時間でより
多く吸収されます。

臨床試験によって、実証!!

カルシウムと大豆イソフラボンアグリコンの併用摂取による臨床データの詳細は、製品パンフレットをご覧ください!

[歯槽骨の骨密度が増加!!]

閉経後2年以上経過した歯周治療のメンテナンス期の女性を対象とした臨床試験において、Ca及びIFA併用摂取群に歯槽骨骨密度の増加が認められました。

(mg/mm²)

歯槽骨骨密度獲得量

Ca及びIFA併用摂取群

0.56

プラセボ群

-0.13

試験方法

被験者: 閉経後2年以上経過した女性48名
試験品: Ca500mg及びIFA10mg含有タブレット、またはCa、IFA共に含有しないタブレット
摂取期間: 12か月
口腔衛生誌 54(3): 224-232, 2004より改変引用

食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。

大豆イソフラボンの安全性について

イソフラボンの摂取量については、内閣府 食品安全委員会において議論がなされ、有効性および安全性を踏まえ、日常摂取量に対する特定保健用食品としての1日上乗せ摂取量の上限值については30mg/日(大豆イソフラボンアグリコン換算)と設定されています。

大豆イソフラボンアグリコンの安全な1日摂取目安量の上限

70~75mg/日

食品として摂取する大豆イソフラボンアグリコンの量

15~22mg/日(日常摂取量)
(80~85パーセントイル:
40~45mg/日 全体の80~85%が含まれる範囲)

特定保健用食品として摂取する大豆イソフラボンアグリコンの安全な1日上乗せ摂取量の上限

30mg/日

「大豆及び大豆イソフラボンに関するQ&A」
(内閣府食品安全委員会事務局)より改変引用



お徳用
サイズ

【許可表示】
本品はカルシウムと大豆イソフラボンアグリコンを含み、歯を支えるハグキの健康を保つ食品です。更年期以降の女性の方に適しています。
【1日摂取目安量】
1日4g(2粒)を目安に、嚥んだり舐めたりしてお召し上がりください。
【摂取上の注意】
●食べ過ぎあるいは体質・体調によりおなかのゆるくなる場合があります。

9日分(1日2粒を目安)
【18粒入り】
患者様希望価格:1,200円(税別)

45日分(1日2粒を目安)
【90粒入り】
患者様希望価格:4,500円(税別)

●多量摂取により疾病を治癒するものではありません。1日の摂取目安量をお守りください。
●妊娠中の方、授乳中の方、乳幼児及び小児は摂取しないでください。
●イソフラボンやビタミンDを含む他のサプリメント等との併用はお控えください。
●骨粗鬆症等、疾病治療中の方は、お召し上がりになる前に医師にご相談ください。

ハグキの健康には毎日のオーラルケアが大切です。ハミガキを欠かさないようにしましょう。



お悩み解決! リフレッシュ ツボ押し

リフレッシュして仕事に取り組みたい! そんなときには、ツボ押しがおすすめです。お悩みに合わせたツボを押して気分一新しましょう! 気軽に試してみてくださいね。

気持ちいい、と感じる強さでやってみましょう。



体がだるい やる気が出ない

だるくて、なんだか力が出ない……というときは、足の裏にある湧泉のツボを刺激して、モヤモヤをすっきりさせましょう。イスに座り、ゴルフボールを使ってツボを刺激するのがおすすめです。



〈湧泉〉足の指を曲げたときにへこむ、足の裏のツボ



眠気がある

眠気があってぼんやりする、というときは、まず手で握りこぶしを作り、親指の第一関節で、頭頂部にある百会のツボをぐりぐりと刺激します。次に、風池のツボを親指の腹で小さな円を描くようにもみほぐします。



〈百会〉頭のてっぺんにあるツボ

〈風池〉首の筋の両わきの、へこんだ部分にあるツボ



〈巨闕〉左右の肋骨が合かわさところの骨から、指幅2本分下にあるツボ

イライラする

イライラして気持ちが落ち着かないときは、みぞおちにある巨闕のツボ押しが効果的。親指以外の指をそろえて重ね、指先をツボに当てたら、はく息に合わせ、やや前かがみになりながら押します。



Information サンスターからのお知らせコーナー

お便りお待ちしております!



● 皆様の輪がどんどん広がる 「歯ッピースマイルクラブ」

「歯ッピースマイルクラブ」では皆様からの投稿をお待ちしております! 日々のお仕事や、診療室での出来事、今号の記事についてなど、あなたのご意見・ご感想をお聞かせください。

● 便利な読者登録 購読無料

読者登録用紙にて「歯ッピースマイルクラブ」の読者登録ができます。ご登録いただいた方には、最新号を定期的に送付いたします。なお、1度ご登録いただいた方は再度ご登録する必要はありません。

お便りの応募・読者登録はこちらまで

FAX 0120-13-4470

受付時間24時間

※ 専用のFAX用紙を利用されますと便利です。

郵送でも受け付けております。

〒569-1190 大阪府高槻市朝日町 3番1号 サンスターダイレクト デンタルサプライ
「歯ッピースマイルクラブ」係

編集後記

食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋……皆様の秋の過ごし方はいかがですか? 食いしん坊の私はやっぱり食欲の秋です!! (秋に限らず年中ですが。笑) おいしいものを「おいしい!」と感じ、噛みしめることができるのは健康な口腔内を保ち、丈夫な歯があるからですね。少しでも多くの方が自分のお口に興味を持ち、一生自分の歯で食べられる喜びを認識して、健康なお口でハッピーな毎日を送っていただけたらいいと思います。その手助けができる皆様のお仕事はあらためて素敵だと感じています。私たちも少しでも皆様のお役に立てるように、頑張っていきたいと思います。